

おともがわ

学校報 NO, 1

保護者版

平成28年 4月 6日

みんなで作る元気な心・元気な体・確かな学力



平成28年度もよろしくお願ひいたします



のどかな田園風景が姿を見せ、ぼかぼかの春がやってきました。さて平成28年度がスタートしました。お二人の先生をお迎えての新任式では、全校児童を代表して〇さん(俳:右翼)が、原稿を見ずに堂々と内小友小の良さと歓迎の気持ちを伝えてくれました(原文を下に記載)。引き続き行われた始業式では、〇〇〇〇〇さん(俳:左翼)が、しっかりした目標を発表してくれました(裏面記載)。尚、インフルエンザで発表できなかった〇〇〇〇〇さん(4年)の作文も下記に記載致しました。

今年度も下記記載の全職員でお子さんの健やかな成長に向けて努力して参りますので、これまで同様のご支援・ご協力をよろしくお願ひいたします。

1	校 長		9	3年担任	
2	教 頭		10	4年担任	
3	主任主査		11	5年担任	
4	養護教諭		12	6年担任	
5	教務主任		13	事務職員	
6	もも組担任		14	学校生活支援員	
7	1年担任		15	用務員	
8	2年担任		16	校務員	

歓迎の言葉

6年 ○ ○ ○

〇〇〇〇先生、〇〇〇〇先生、内小友小学校へようこそ。お二人の先生に会えるのを、ぼくたちは心待ちしていました。内小友小学校の子どもたちは、明るくて元気いっぱいです。あいさつなら、どこの学校にも負けません。いつも学校中に明るいあいさつが響いています。

内小友小学校では、春には田植えやパワフル記録会、夏はプールや地区民運動会、秋は稲刈りやパワフルマラソン大会があります。特にマラソンの後にやるなべっこでは、みんなで豚汁や芋の子汁を作ります。とてもおいしいので楽しみにして下さい。冬は全校で行くスキー教室があります。内小のみんなはスキーがとても上手なので、いっしょに滑りましょう。

〇〇先生、〇〇先生、早く内小友小に慣れて、ぼくたちと一緒に活動していきましょう。ぼくたちも先生方と仲良くなり、勉強や行事などをともに楽しく活動していきたいと思ひます。これからどうぞ宜しくお願ひします。

がんばるぞ4年生

4年 ○ ○ ○

今日からわたしは4年生です。4年生でがんばりたいことは3つあります。

1つ目はスポ少のバスケットです。わたしは、シュートがなかなか入らないので、どんなたいせいで、シュートを決められるようになりたいです。

2つ目は、勉強です。算数の文章の問題で線を引いたり、図をかいたりして、よく考えてときたいです。

3つ目は、下の学年の人たちに、やさしくすることです。7日の入学式では、22人の1年生が入ってきます。わたしは、休み時間に遊びにいて、いっしょに遊んであげたり、たて割りそうじで、ふき方をやさしく教えてあげたりしたいです。

この3つのめあてに向かって、がんばりたいです。

6年生の目標

6年 ○○○ ○○

私が6年生になってがんばりたいことは2つあります。

1つ目は、最高学年としての自覚をもって何事にも取り組むことです。最高学年になって、自分より年上の先輩がいなくなりました。今まで先輩から教えてもらったことを、今度は下の学年の人たちに教えていきたいと思います。そして、教えた人たちが、きちんとできるように、分かりやすく丁寧に教えていきたいです。特に委員会では、積極的に手を挙げ意見を出したり、新5年生にアドバイスをしたりしながら活動していきたいと思います。また、器楽部では、部員みんなと仲良く協力し合って素晴らしい演奏ができるようにがんばってきたいです。

2つ目は、勉強です。4年生の時は、あまり手を挙げることができなかったけれど、5年生になると多く手を挙げ自分の考えを発表できるようになりました。6年生では、さらに積極的に手を挙げ、自分の考えや意見をどんどん発表したいです。6年生になると、学習することが増えるので、家庭学習を今までよりもっとがんばってきたいです。

この2つの目標に取り組んで、内小友小学校のリーダーの一人として、全校のみんなのお手本となれるような6年生になりたいです。

新任の先生方からは新任式でお話しを頂きましたが、ここでは学校報第4号(地域版)で紹介予定の転出入者からのコメントから抜き出して紹介させていただきます。

3年担任

○○ ○○

大仙市立大曲小学校より



ご縁がありまして内小友小の仲間入りをさせていただきます、佐藤智美(さとともみ)です。異動が決まったときに何人もの先生方から「内小友はいいところだ」と教えていただきましたので、楽しみにしてやってきました。地域の様子や子どもたちのことを早く覚え、内小友の一員として頑張っていきたいと思います。

生活支援員

○○ ○○

大仙市立高梨小学校より



これから、どんなお友達に出会えるのか、どんな楽しいことがあるのかとワクワクドキドキしながら、いつもと違う景色の中、車を走らせてきました。毎日笑顔で過ごせたらと思っています。どうぞ、宜しくお願い致します。

始業式では以下のようなこととお話ししました。我が子の可能性を信じ、見守ってあげてください。

春休みに入る前の「元気なあいさつする宣言」は行いましたか。また、家族や地域の人たちと元気にあいさつを交わしましたか。学年が一つ上がることで、どんな自分を目指すか考えてきましたか？

私は2年前に内小友小に勤めることになったとき、内小友小学校の目標である「にこにこ きらきら ゆめにむかって」にあるように、夢に向かって進むためには、「普段の生活をよりよく行う」が大切だと話しました。このことは機会ある毎にお話ししてきましたし、「あいさつ」をしっかりと行うことも「普段の生活をよりよく行う」ことの一つです。昨年度の後期始業式には、平凡なことを非凡に行うこと＝簡単なこと・当たり前のことが癖になるように素晴らしく行うこと＝誰にでもできることを、誰もできないくらいにしっかりと行うことであることとお話ししました。心にとめて下さい。

また、「強くて優しい人」についてもことある毎にお話ししてきました。他人に対する優しさと自分に対する強さが備わった人が失敗を恐れず、普段の生活をよりよく行えば、10日程前の離任式に誓い合った、「お互いに成すべきことをしっかりと行う」が確実に実行されるはず。今年度は、一人一人が昨年度までを上回れるように、お互い励まし合い・支え合って、より素晴らしい自分をみつけましょう。

昨朝・今朝と学区内を巡回しましたが、上級生が下級生のことを気遣って集団登校してくれていました。しかし、昨日の集団下校では、校門は一緒に出たものの、登校時のような光景は少なく、途中から迎えの車に乗り込む児童がいたり残念に思われました。集団下校も徹底させたいものです。